



高等部販売会「とっぴーマルシェ」を実施しました。

2月16日（火）に、校内において高等部販売会「とっぴーマルシェ」を行いました。この販売会は、本来ならば1年間の作業学習の集大成として、「ゆめタウン武雄」での校外販売会と外部のお客さんを招いての校内販売会を行う予定でした。しかし昨今の新型コロナウイルス感染症対策のため、本年度は本校の児童生徒と職員を対象とした校内販売会のみを実施しました。

今回は午前中に高等部の生徒が販売活動と買い物学習を行い、午後には他学部の児童生徒や職員を対象とした販売会を行いました。規模を縮小しての開催でしたが、生徒達は自分が所属する作業班とは別の班の製品を見て回って気に入った商品を購入するという、例年ではできない体験をすることができました。また小学部・中学部の児童生徒や先生方にも高等部の製品をじっくりと見てもらうという、貴重な機会を得ることができました。3年生にとってはこれが最後の「とっぴーマルシェ」となりましたが、自分が関わった製品を購入してもらうことで満足そうな表情を見せていました。来年度は、従来通りの「とっぴーマルシェ」ができることを祈っています。



たくさんの野菜が売れました



他学部からもお客様が

中学部 ビリーフショップ販売会

1月29日（金）に中学部の作業学習後期販売会を行いました。新型コロナウイルスの影響でゆめタウン武雄店での販売や保護者さんの参加が中止となる販売会でした。

そのような中、本校児童・生徒及び職員の方々がお客さんとしてたくさん来店していただき、製品を販売することができました。コロナ対策のため、パネルでの呼び込み、密を避けた販売、全員がマスク着用などやり方を変えた販売会でしたが、みんなよく頑張ってくれました。自分たちが作った製品がひとつ、またひとつと目の前で売れていくのを見て、生徒体は満面の笑みを浮かべていました。そして、販売終了時には喜びと充実感でいっぱいになっていました。

全員が今、自分ができること・自分たちの役割を果たしました。今回、コロナ対策に対応していく体験を踏みつつ、働く学習へのさらなる意欲につなげることもできました。



ありがとうございました！



たくさん売れました！

「PTA 過年度卒業生の保護者との情報交換会」の開催

2月4日(木)に卒業生保護者の山崎様、安永様、石口様をお招きし、「過年度卒業生の保護者との情報交換会」を行いました。卒業生の保護者の方から、「就労に至る経緯」「作業所やグループホームでの生活の様子」「卒業後の障害福祉サービス」等についてお話をいただきました。また、在校生の保護者からの「年金の仕組みや手続き」「成年後見制度」「作業所の内容や支援体制」「就労アセスメント」「障害特性に配慮してもらえる病院」への質問や現在抱えている悩み等に、これまでの経験を踏まえて丁寧に答えていただきました。和気あいあいとした中で話し合いや情報交換が行われ、有意義な交換会となりました。



大変有意義な交換会となりました。お忙しい中ありがとうございました。

進路指導部より

同窓会・新年会を行いました。

令和3年1月17日(日)には、同窓会・新年会が開かれました。今回は新型コロナウイルス感染症の状況を考慮して、参加者が新成人とその保護者のみという人数制限、また、検温、手指消毒、マスクの着用などの感染症対策を実施し、今年度の新成人は20名のうち13名が参加しました。校長先生からの挨拶の後、新成人の紹介や挨拶、そして旧職員によるビデオメッセージがあり、新成人は電子黒板を懐かしながら見入っていました。また、最後ににじいろラボからの演奏鑑賞があり、思い出に残る同窓会・新年会となりました。

自動検温器を設置しました。

昨年12月、正面玄関に自動検温器を2台設置しました。カメラの方に顔を近づけると、自動で検温されます。本校の児童生徒や職員が登校してくる際に使用しています。本校に来校される際は、この検温器で検温をしてください。



高等部 ボランティア活動を行いました。

2月5日(金)、高等部・職業技能コースの生徒達が授業の一環としてボランティア活動を行いました。生徒達は「五町田バス停」付近を担当とする班と「リバティ」周辺を担当とする班に分かれ、それぞれの班長を中心に清掃作業を行いました。

作業中に地域の方々から「お疲れ様。」「頑張っているね。」と多くの声をかけていただいたことが生徒達の励みになったようです。

また、拾ってきたゴミは、授業で学習した知識を活かして、自分たちで考えながら分別作業を行いました。今後も地域のためのボランティア活動を継続していきたいと思っております。

